

件名	柏崎刈羽原子力発電所6号機原子炉冷却材再循環ポンプ(D)の点検について
通報日	平成16年3月26日
概要	<p>当所6号機(改良型沸騰水型、定格電気出力135万6千キロワット)は、定格熱出力一定運転中のところ、平成16年3月26日午前3時頃、10台ある原子炉冷却材再循環ポンプのうち1台(ポンプD)のポンプケーシングに若干の振動値上昇が確認されました。運転パラメーター等を確認してはいましたが、その後も振動値に改善が見られないことから、同9時過ぎ、当該の再循環ポンプを手動で停止し、電源装置等の点検・調査を行うことといたしました。これに伴い電気出力を約4%低下し、約134万キロワットで運転しております。</p> <p>原因については、現在調査中です。</p> <p>なお、これによる安全上の問題はなく、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>(平成16年3月26日 プレス発表内容)</p> <p><a href="http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/16032601.pdf">http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/16032601.pdf</a></p>